

募集要項

第15回ペアレントトレーニングを応用した特別支援教育スキルアップ・プログラム —参加者募集—

1 目的

行動分析学と環境調整の考えを取り入れながら発展させてきたペアレントトレーニングを応用して、保育・教育現場における特別支援教育のスキルアップを目指します。

教室の中にはいろいろな子どもたちがいます。「授業中、教室からいなくなる」、「授業中、友だちの邪魔ばかりする」、「わすれものが多い」、「休み時間に友だちとけんかばかりしている」、「こちらから何度注意しても伝わらない」など、子どもが周囲にとって困った行動をしてしまうとき、無理してやめさせようとしてもなかなかうまくいかず途方にくれたことはありませんか？

実は、このようにくり返される行動には、子ども自身も気がついていない理由や意味が隠れています。理由や意味があるからこそ、それらの行動だけを止めようとしてもなかなかうまくいきにくく、お互いが苦しくなってしまいます。

行動を観察し記録していくと、子どもがどんな思いでその行動をしているのかが見えてきて、子どもと支援者、両者の心がほっと楽になることがあります。そのうえで、それに代わる適切な行動を、子どもに合ったペースで身につけていけるよう、ていねいに支援していくと、いつのまにか子ども叱る機会が減り、ほめる場面が増えていきます。

この行動の観察・記録・理解の枠組みの一つが応用行動分析学であり、そこに環境調整の考えも取り入れながら発展させたものとして、私たちが取り組んできたペアレントトレーニングという支援の方法があります。

ペアレントトレーニングでは、子どもの行動の改善を目ざして親(保護者)と共に一番改善したい行動を具体的に決め、それを親(保護者)が家庭で観察・記録します。その記録を手がかりに行動の意味や今後の対応をいっしょに考えたり、子どもの環境をわかりやすくしたりして、家庭内でいろいろ試していきます。その結果、子どもへの対処法がわかるようになり、親(保護者)の抑うつやストレスが軽減されることが示されています。

私たちはこのようなペアレントトレーニングの取り組みを続ける中で、家庭だけでなく、保育・教育現場における特別支援教育にも応用可能だと考えるようになりました。実際に私たちは、現場の先生方とともにそれを実践し、効果を上げてきました。これまで蓄積してきた多くの考えを先生方にお知らせし、また先生方がお持ちの考えを共有することで、さらなる特別支援教育のスキルアップができればと考えています。

2 スケジュール・募集人員

- ① 期間 2022年6月 3日(金)
6月17日(金)
7月 1日(金)
7月15日(金)
7月29日(金) 全5回

*新型コロナウイルス感染症拡大状況等によってはやむを得ず、日程の変更等が生じる可能性があります。その場合は速やかにご連絡差し上げ、状況に応じて再度日程を調整させていただきます。

- ② 時間 18:30~21:00 (受付 18:00~)

- ・ 前半 約50分：講義
- ・ 休憩 約10分
- ・ 後半 約1時間30分：事例の共有、検討

- ③ 募集人員・対象

- ・ 20名程度
- ・ 子どもの保育・教育、それらの支援などに携わっている人

3 会場

〒825-8585 福岡県田川市伊田 4395 番地
福岡県立大学附属研究所1階 大セミナー室

アクセスマップ：<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/access.html>

キャンパスマップ：<http://www.fukuoka-pu.ac.jp/campusmap.html>

4 参加費・テキスト代 (支払方法は受講決定通知時にお知らせします)

- ・ 参加費 ¥5,000
- ・ テキスト代 ¥2,200 (著者割引)

*「ペアレントトレーニング実践ガイドブック」(あいり出版 ¥2808(税込))
を使用します。ご希望の方は、準備の都合がありますので応募時にお申し付けください。

5 申し込み方法

- ① 電子メールまたは封書をご用意してお申し込みください。
- ② 電子メールの場合は表題に「**特別支援教育スキルアップ・プログラム受講希望**」と**必ず**ご記入ください。
- ③ メール、封書には、以下の内容をご記入ください。
 - (A) (返信を希望される送付先の) 郵便番号・住所
 - (B) 氏名
 - (C) 昼間に連絡がつく電話番号
 - (D) 勤務先と担当学年(幼稚園・保育園の場合は担当年齢)
 - (E) 応募理由(100字程度)
 - (F) テキストの申し込みについて(有・無)
 - (G) 取り組みたい事例について(有・無)
 - (H) 取り組みたい事例の概要

*提供された事例と一緒に検討することがあります。

以上を明記の上、お申し込み下さい。

*事例提供希望者が多い場合は、全ての事例を取り上げる事はできませんが、他の事例を聞き、現場で試してみることでご自身の事例に応用可能だと考えています。ご了承ください。

6 申し込み・問い合わせ先

〒825-8585

福岡県田川市伊田 4395 番地 福岡県立大学

特別支援教育スキルアップ・プログラム 中藤広美 宛

メールアドレス lwrc1@fukuoka-pu.ac.jp (lwrc1：小文字のエル・ダブリュウ・アール・シー・数字のイチ)

TEL 0947-42-2118 (代)

7 選考方法と通知

① 応募者多数の場合は、応募理由を参考に受講者の選考を行います。

(A) 保育・教育現場等で子どもの行動を観察・記録できる人

(B) (A) の方を支援できる人

を、優先いたします。

② 決定の通知はハガキにて5月20日(金)頃までにお知らせします。選考にもれた人にも、その旨、通知いたします。

※受講申込者よりご提供いただく個人情報は、今後の本講座の案内、改善を目的とした統計資料の作成のために使用させていただきます。

8 申し込み期間 2022年4月22日(金)～5月17日(火)

9 主催

福岡県立大学大学院心理教育相談室

10 新型コロナウイルス感染症対策について

別紙「ペアレントトレーニングを応用した特別支援教育スキルアップ・プログラム参加のみなさまへ：新型コロナウイルス感染症対策のためのお願い」をお読みください。

特別支援教育スキルアップ・プログラム スケジュール(予定)

		18:30	19:30	21:00	
	月日	10分	講義と質疑応答 50分	休憩 10分	グループワーク 80分
1回	6月 3日(金)	事務連絡用	<ul style="list-style-type: none"> ・講義:ペアトレの実際と特別支援教育への応 ・質疑応答 		<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク ・自己紹介 ・困ったことの共有 など
			講義と質疑応答 休憩 50分	休 10分	グループワーク 90分
2回	6月17日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義:観察と記録の仕方 ・質疑応答 			<ul style="list-style-type: none"> ・目標行動の設定 ・記録の仕方の検討
3回	7月 1日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義:環境の整え方と手助けの仕方 ・質疑応答 			記録に基づいた検討
4回	7月15日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義:困った行動を減らし、 望ましい行動を増やすには ・質疑応答 			記録に基づいた検討
5回	7月29日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・事例発表会 ・質疑応答 * 適宜休憩 			

都合により、講義内容の順番が入れ替わることがあるかもしれません。ご了承ください。